

アル・アクサ洪水第695日目：ライブブログ：パレスチナ抵抗勢力の反撃がイスラエル軍に衝撃波、兵士行方不明

Palestine Chronicle、2025年8月30日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザで残虐な虐殺を行い続けている。(Photo: Social media, via QNN)

主要事項

*イスラエル・メディアの報道によれば、ガザ市のザイトゥーン地区におけるイスラエル軍とパレスチナ抵抗勢力の間の戦闘で、少なくとも1人の兵士が死亡し、9人が負傷し、4人が捕虜にされた模様。

*アル・カッサム旅団のアブ・オベイダ報道官は、「ギデオン作戦2」によるガザ市占領計画はイスラエル軍にとって大きな損失を招くことになるだろうと警告した。パレスチナ抵抗勢力は強い決意で戦うと警戒態勢を敷き、戦闘地域で人質を守っていると言った。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエル攻撃の犠牲者は、死者63,371人、負傷者159,835人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

8月30日 11:14 pm (パレスチナ時間)

*イラン外務省：我々はシオニストのイエメン侵略とイエメンの「変革・建設政府」(アンサールッラー)のムジャヒド・アフマド・ガリブ・アル・ラフウィ首相と他の閣僚数名の暗殺を強く非難する。イエメンに対するシオニスト国の犯罪は、ガザに対して人道的責任を果たさず決意をした国民に対する悪意ある報復行為である。

*イスラエル軍：ガザ回廊南部の戦闘で中尉が死亡した。

*イスラエル軍ラジオ放送：ゴラニ旅団の兵士2人がハーン・ユーニスでの軍事行動中の出来事で軽傷を負った。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊北部で援助物資を待っているときにイスラエル軍に攻撃されて5人のパレスチナ人が死亡し、95人が負傷した。

*ハマス声明：我々は、シオニストの空爆で殉死した「変革・建設政府」（アンサールッター）のムジャヒド・アフマド・ガリブ・アル・ラフウィ首相と英雄的な閣僚を悼む。イエメンの殉教者たちの血はガザの血と混ざり合い、わが民族の統一、パレスチナの大義の中心性、そして占領が中東と世界にとって危険であることをいっそう証明するものである。

8月30日 8:34 pm

*アンサールッター：アンサールッター最高政治評議会議長は、首相と閣僚たちがイスラエルの爆撃で死亡したと発表した。議長は、神と国民と殉教者遺族に、必ず報復することを誓った。彼はまた、軍の能力増強と開発を誓い、イスラエルで活動する外国会社や人々に、手遅れになる前にイスラエルを出よと警告した。

*アル・カッサム旅団：我々は、昨日、ザイトゥーン地区南のガザ大学付近で、道路に爆弾を仕掛けてイスラエルの装甲兵員輸送車を破壊した。ヘリコプターが負傷者を救助するために着陸するのを見届けた。

*ハマス声明：我々は、ガザ市西部のアッリマル地区の住宅へのイスラエルの空爆を、民間人を強制的に追い立てようとするジェノサイド犯罪だと非難する。

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルの国境封鎖により、124人の子どもを含む332人が餓死した。国連監視団は、ガザ回廊全域に飢餓が広がっていることを確認した。

8月30日 8:02 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、EUのカラス外務・安全保障上級代表は、イスラエルに対する制裁に関するEUの合意形成は困難と述べた。[\("EU Foreign Policy Kallas: No Consensus on Sanctions against Israel", Palestine Chronicle, News, August 30, 2025\)](#)

8月30日 7:25 pm

*チャンネル12：政界関係者によれば、明日の安全保障閣議はハマスが受け入れた部分的合意を取り上げない。議題になる計画はハマスを抑えてイスラエルが提示した5条件による包括的合意だけである。しかし、軍関係者は、これまでの閣議で、仲介者が提案し、ハマスが受け入れた部分的合意の議論を要求してきた¹。

8月30日 6:50 pm

*パレスチナ・メディア：病院関係者の報告によれば、今日明け方からのイスラエル占領軍の攻撃で63人が死亡し、そのうち34人がガザ市の死者、14人が援助物資を待っているときに殺害された人々だ。

*パレスチナ・メディア：アッシーファ病院の報告によれば、イスラエル軍のガザ市西部への爆撃で、子ども6人を含む19人が死亡した。この爆撃の標的になったのはアッリマル地区の建物、パン屋、アンナスル地区の避難民テントであった。

*アル・ジャジーラ：ハマスは、イスラエル軍がアンナスル地区のパン屋を攻撃して12人を殺害するなど、民間人を標的にしたガザ市攻撃を続けていると非難した。ハマスは、継続する虐殺、破壊、包囲、飢餓戦略は組織的なジェノサイド政策の一環であると非難した。

パレスチナ解放人民戦線（PFLP）は、「ガザ市の混雑したパン屋に対する虐殺はイスラエルの民族浄化意図を反映した行為である」と言った。PFLPは、民間人でいっぱいパン屋を攻撃目標にしたのは、住民を恐怖に陥れて強制的にガザ市から退去させることを目的のためであると述べた。

*ニューヨークタイムズ：イスラエルの予備役大尉はニューヨークタイムズ紙に寄稿し、ガザ兵役を拒否することがイスラエルを救う唯一の方法だと書いた。兵士が戦争を続けているのは指導者が戦争を続けたいからで、ガザは兵士が何をやっても責任追及がほとんどない無法地帯と化していると、大尉は付言した。彼は、自分が無制限な権力を持っていると居る政府の下では、イスラエルの未来はないと述べ、ガザ再占領計画は破壊しか念頭にない政府の支配と占領への執着だと書いている。

8月30日 6:32 pm

*パレスチナ・クロニクル：グローバル・スムード船団は、国際的連携を結集してイスラエルのガザ封鎖に挑戦するために、今週、バルセロナとチュニジアから出航する。

¹ イスラエルの条件は、すべての人質の一度に解放、ハマスの武装解除、ガザの非武装化、イスラエルによるガザ周辺地域の管理、ハマスとPAを除く勢力のガザ統治である。

8月30日 5:43 pm

*パレスチナ・クロニクル：イエメンの大統領府は、閣議中にイスラエル軍のサヌア爆撃をうけて、アフマド・ガレブ・アル・ラハウィ首相と閣僚たちが死亡したと発表した。

8月30日 5:22 pm

*パレスチナ・メディア：ガザ市民防衛局は、8月初旬以降、イスラエル軍の爆撃によりザイトゥーン地区で1,500棟の住宅が完全に破壊されたと報告した。

*アル・ジャジーラ：自治政府（PA）幹部のフセイン・シェイフは、米国がアッバース議長率いるパレスチナ代表団に、国連総会出席のための渡米へのビザを発給しないと決定したことに関して、PAで協議が行われていると発表した。

*アル・ジャジーラ：ユニセフのガザ事務所の広報担当のテス・イングラムは、ユニセフは戦争開始から数か月間ずっと、ガザは子どもにとって世界で最も危険な場所となったと警告してきたと言った。彼女は、アル・ジャジーラのネット・インタビューで、ガザでは10分ごとに子ども1人が死傷していると述べ、これを止めるのは停戦しかないと言った。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によれば、ガザ回廊南部で援助物資を待っている住民にイスラエル軍が発砲し、3人が死亡し、数人が負傷した。

8月30日 5:19 pm

*ガザ保健省：この24時間で66人のパレスチナ人が死亡し、345人が負傷した。これで、2023年10月7日からの死者は63,371人、負傷者は159,835人となった。

*国際赤十字委員会：国際赤十字委員会の会長は、現状では安全かつ尊厳をもってガザ市から避難することは不可能だと言った。

*イスラエル・メディア：ザイトゥーン地区の戦闘で行方不明になった兵士がいるという心配は杞憂だった。4人の兵士が連絡が途絶えていたとされていたが、人数を改めて数えて確認した結果、無事にそろっていることが確認された。

*パレスチナ・メディア：アッシーファ病院の報告では、ガザ市西部のアンナスル地区へのイスラエル軍の空爆で、パレスチナ人11人が死亡した。

*イスラエル軍ラジオ放送：昨夜ザイトゥーン地区でナメル装甲兵員輸送車が道路に仕掛けられていた爆発物に接触し、兵士7人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：アッシーファ病院の報告によると、乳児のラニア・ガバンが栄養失調と治療不可能のために死亡した。

その前に、ガザ保健省のムニール・アル・ブルシュ局長は、ガザ市住民がイスラエルの強制退去を拒否して市内に留まっていると述べ、大量虐殺が起きる可能性を警告した。彼は、イスラエルが避難先に指定する南部の状況もガザ市以上に悪く、ガザは何処へ行っても死が蔓延していると付言した。

8月30日 1:57 am

*パレスチナ・クロニクル：アル・カッサム旅団のアブ・オベイダが短いメッセージを発表した後、複数の抵抗勢力グループによる攻撃があり、イスラエル兵から死者と行方不明者が出た。

8月30日 1:45 am

*パレスチナ・クロニクル：アブ・オベイダは、イスラエルの「ギデオンの戦車2」作戦でガザ市を占領する計画は、イスラエル軍にとって大きな損失をもたらすだろうと警告した。抵抗勢力は警戒態勢を敷き、強い決意と士気を持ち、戦闘地域内で人質を保護していると言った。

8月30日 1:33 am

*イスラエル・メディア：ガザ市のザイトゥーン地区でハマスの待ち伏せ攻撃を受け、兵士4人が行方不明になった。捕虜になった可能性がある。伝えられたところによると、待ち伏せ攻撃を受けた部隊を救出に派遣したヘリコプター6機が激しい砲火を受けた。カッサム旅団の多数の戦闘員がこの攻撃に参加し、要塞化された拠点を攻撃し、駆けつけたイスラエル部隊に待ち伏せ攻撃をかけた。

*イスラエル・メディア：ザイトゥーン地区で4件目の「セキュリティ事件」が発生した。これは同地区における対立の激化の反映である。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ市のいくつかの地域へ空爆と砲撃を再開した。

*イスラエル・メディア：ザイトゥーン地区の待ち伏せ攻撃の目的はイスラエル兵を何人が捕虜することだったようである。

8月30日 1:09am

*パレスチナ・クロニクル：バイデン政権時代の高官たちは、昨年の停戦交渉ではネタニヤフ首相が妨害して、合意への「最大の障害」であったと主張していると、エルサレム・ポスト紙が報道した。

8月30日 12:46am

*イスラエル・メディア：ハマス戦闘員がイスラエル軍が暗視装置を使用していることを感知し、激しい戦闘になった。当初の発表では、兵士1人が死亡し、9人が負傷した。

*イエディオト・アハロト：アルゼンチンでネタニヤフ首相に対する刑事告訴が提出され、戦争犯罪容疑による逮捕を求めている。来月予定しているネタニヤフ首相のブエノスアイレス訪問は再考されるかもしれない。

*イスラエル・メディア：ジャバリヤでガザ市に向かって進軍しているギヴァティ旅団と第401旅団を含む第162師団に対し、3度目の待ち伏せ攻撃が仕掛けられた。

*イスラエル・メディア：イスラエル軍はハンニバル・プロトコルを発動した。ハンニバル・プロトコルとは、兵士が捕虜になった疑いがあるときに適用される手続きである。

*イスラエル・メディア：ガザ回廊で、2度目抵抗作戦が開始されたという情報があり、確認された。イスラエル軍に複数の死傷者が出たもよう。

*アル・アクサTV：米国人活動家がニューヨークタイムズの編集長ジョー・カーンの自宅前に赤いペンキを撒き、「ジョー・カーンは嘘つきだ。ガザは死ぬ」とスローガンを書いた。

8月30日 12:45am

*イスラエル・メディア：メディアは、ガザで「困難なセキュリティ事件」発生という初期情報を伝えた。激しい砲火を浴びながら、軍ヘリコプター数機が兵士救出に派遣された。この事件で兵士1人が死亡し、数人が負傷したという。